沿革

2004年5月　アイペット損害保険株式会社の母体となる会社設立
2008年2月　株式会社アイペットへ社名変更
2008年3月　少額短期保険業者として登録
2012年3月　損害保険業免許取得
2012年3月　アイペット損害保険株式会社へ社名変更
2018年4月　東京証券取引所マザーズ上場
2020年10月　単独株式移転の方法により、アイペット損害保険株式会社の純粋持株会社（完全親会社）となる
アイペットホールディングス株式会社を設立し、東京証券取引所マザーズ市場に上場
2021年3月　ペッツオーライ株式会社の株式取得（完全子会社化）
2022年4月　東京証券取引所グロース市場へ移行
2022年6月　本社を江東区豊洲に移転
2023年3月　第一生命ホールディングス株式会社（以下、第一生命ホールディングス）による株式等の公開買付け及びその後の株式売渡請求手続きを経て、第一生命ホールディングスの100%子会社となる
東京証券取引所グロース市場への上場を廃止

TOP MESSAGE

平素より、アイペットホールディングス株式会社をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当社では、「ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会をつくる」ことを経営理念として掲げ、グループの事業を通じて、ペットと飼い主さまが心身ともに健やかに幸せに暮らせるような、また、ペットを飼育している人もそうでない人も共存できるような社会をつくるために貢献することを目指しております。

近年は、少子高齢化や様々な社会環境の変化により、家族の一員としてペットの意義はさらに高まり、ペットは人々のwell-being の実現に大きな役割を果たす存在となっております。そのような中で、当社グループは、ペットと飼い主さまの健やかで幸せな生活を支えるため、ペット保険やペットのオンライン健康相談事業の成長に取り組んでまいりました。

当社グループの中核事業であるペット保険の市場は、毎年拡大を続ける成長分野です。近年では大手保険会社等によるペット保険市場への参入が加速し、業界の変革期を迎えております。そのような中でも、当社グループの強みを活かしながら、中長期的な成長の基礎をしっかりと築いていくとともに、創業当時からの変わらぬお客さまへの想い、その先にいるペットへの想いを持ち続け、お客さまとペットのお役に立てるように努めてまいります。

第一生命グループへの参画

当社は、2023 年3月3日、第一生命ホールディングス株式会社（以下、第一生命ホールディングス）による株式等の公開買付け及びその後の株式売渡請求手続きを経て、第一生命ホールディングスの 100％子会社となりました。

当社グループの中核会社であるアイペット損害保険株式会社（以下、アイペット損保）では、2019 年に第一生命ホールディングスとの業務提携をスタートして以来、第一生命保険株式会社（以下、第一生命保険）によるアイペット損保の保険商品の販売や人材交流などを通じ、良好な協力関係を築いてまいりました。

当社グループでは、ペットは家族であるという考えのもとに「ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会をつくる」ことを経営理念、「ペットと人の幸せを考え続ける会社」をビジョンとしております。一方、第一生命グループのグループビジョンは、「Protect and improve the well-being of all（すべての人々の幸せを守り、高める。）」が掲げられております。当社グループが事業を通じて経営理念やビジョンの実現に向けて取り組むことは、第一生命グループのグループビジョンにもつながるものであり、私たちは、グループとして価値観や目指すべき方向性を共有していくことができると考えております。

また、当社グループにとっては、第一生命グループの一員となることにより、事業上のシナジーも想定されます。例えば、第一生命保険が有する生涯設計デザイナー等の販売チャネルの活用によるアイペット損保の顧客基盤の更なる拡大や、更なる人材交流による生産性の向上や経営基盤の強化が見込まれます。

今後、当社グループは第一生命グループの一員として、中長期的な視野を持ち、さらにお客さまとペットのお役に立てるように、また、事業を通じて当社の経営理念や第一生命グループのグループビジョンの実現に近づけるように、役職員一同で一層邁進してまいります。

ipet HOLDINGS
Dai-ichi Life Group

「事業計画および成長可能性に関する事項」初年度の振り返り

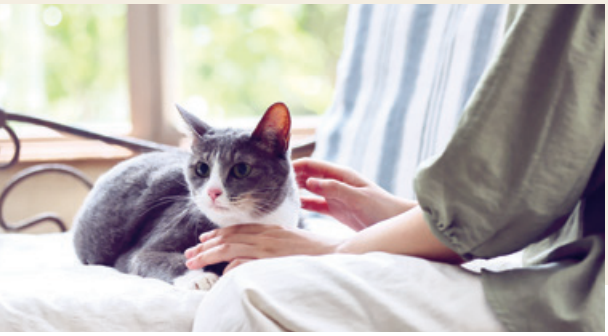
当社グループの昨年度の事業について振り返りますと、昨年度は、2022年5月に策定、公表した2022年度からの3年間を対象期間とする「事業計画および成長可能性に関する事項」（以下、事業計画）の初年度にあたる年でした。当社グループはこの事業計画に基づき、ペット保険事業の基盤の強化、グループシナジーの創出のための各種施策に取り組んでおります。

2022 年度の当社グループの業績において、中核子会社であるアイペット損保では、事業計画における重点方針として、「質を伴うトップラインの向上」、「生産性の向上」、「経営基盤の強化」を掲げ、これらに基づく取組みに着実な進捗がみられました。

「質を伴うトップラインの向上」としては、長年培ってきたペットショップとの強固な関係を活かした販売強化やそれぞれのお客さまに対応したOne to Oneマーケティングの推進により、2023年2月に保有契約件数は80万件に到達しました。「生産性の向上」としては、事業基盤を強固にすべく取り組んだ基幹システムのアップデートにおける着実な進捗、また、多様性のある働き方の推進や生産性向上を企図した本社機能の移転、損害率の上昇抑制に向けた取組みを実施しました。「経営基盤の強化」としては、経営理念浸透のための施策の実施や、教育体制の強化などに取り組んでおります。

また、ペットの健康やしつけなどに関するオンライン相談事業を展開するペッツオーライ株式会社においては、相談件数が年間5万件を突破し、2022度末のユーザー登録者数は2021年度末の約1.27倍まで増加するなど、事業規模は順調に拡大しております。「ペットのワクチン接種状態」、「飼い主の知識レベル」、「ペットのしつけ習得レベル」をデジタルで証明・認証できるアプリ「Wan!Pass（ワンパス）」については、愛犬との共生都市の実現やドッグツーリズムを通じた地域活性化を検討している自治体や団体と提携し、実証実験を推進しております。

当社グループ全体で、ビジョンとする「ペットと人の幸せを考え続ける会社」を目指し、ペットと飼い主さまにより一層向き合いながら、グループの事業を通じて貢献してまいります。



今後の事業展開の計画

事業計画でも発表しておりますとおり、事業計画の期間である2024年度までは、成長可能性の高い既存事業に経営資源を集中し、着実に基盤固めを行い、引き続き事業基盤の強化に向けた投資を行ってまいります。中長期的には、お客さまに向き合いながら市場における存在感を高め、持続的な成長を目指したいと考えております。

また、ペットに関わる社会的な課題について、ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会を目指し、アイペット損保では、独自に「ペットと人のSDGs」を掲げ、具体的な取組みを推進しております。当社のブランドステートメントでは「ペットは人を幸せにしてくれる。私たちにできることは、きっと、もっと、ある。」と示しております。今後もペットと飼い主さまが今まで以上に健やかで幸せであるために、ペットに関わる社会的課題に向き合い、私たちのできることに、誠実に取り組んでまいります。

この事業計画の2期目となる2023年度におきましても、経営理念に掲げる、「ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会をつくる」ことに邁進していくとともに、第一生命グループの一員として、より高い信頼性と安心をお客さまにお届けしてまいります。

引き続き、一層のご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年7月
アイペットホールディングス株式会社

代表取締役 CEO 安田敦子

決算ハイライト

財務ハイライト

（2023年3月期）

経常収益

33,027百万円*1

経常利益

1,186百万円*1

親会社株主に帰属する当期純利益

852百万円*1

純資産

6,015百万円

自己資本比率

21.7%

アイペット損保における保有契約件数

807,071件

保険引受収益

31,963百万円

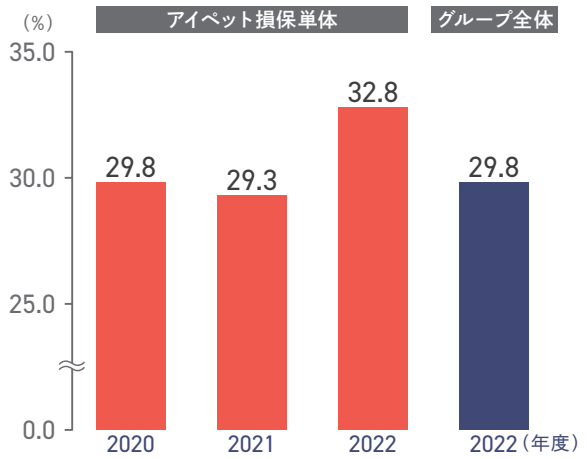
資産運用収益

224百万円

＊1　J-GAAP指標（日本基準に基づく指標）、P. 33参照

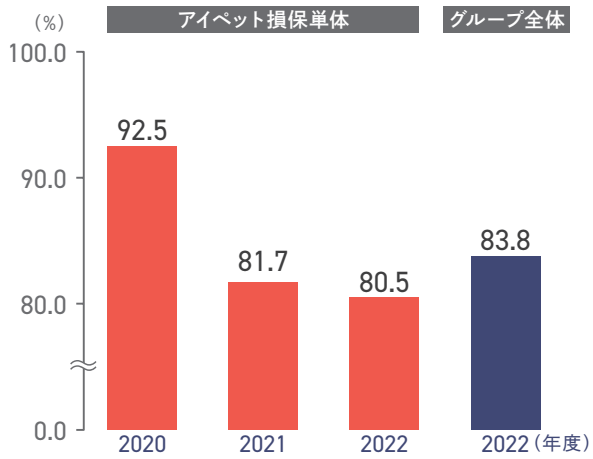
非財務ハイライト

女性管理職・監督職比率



※出向者も含めた女性管理職・監督職の比率

年次有給休暇取得率



※年間取得日数／年初付与日数

ペット休暇等

アイペット損保単体

	2020年度	2021年度	2022年度
ペット休暇取得日数	203日	214日	313日
ペット休暇取得人数	117人	116人	170人
ペット忌引き取得日数	25日	33日	16日
ペット忌引き取得人数	12人	19人	13人

※ペット休暇：ペットと同居している従業員は、1年につき最大2日間、ペットのために休暇を取得できる制度
※ペット忌引き：同居しているペットが亡くなった際、1頭につき最大3日間の休暇を取得できる制度

トピックス

「ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会をつくる」の実現へ向けて

アイペットグループ（以下、当社グループ）は、グループの事業を通じ、ペットの健康に貢献し、また、ペットを飼育している人もそうでない人も健やかに共存できる社会の実現を目指しています。

アイペットホールディングス

■ 第一生命グループへの参画

2023年3月3日、当社は、第一生命ホールディングス株式会社（以下、第一生命ホールディングス）による株式等の公開買付け及びその後の株式売渡請求手続きを経て、第一生命ホールディングスの100％子会社となりました。これにより、事業基盤を強化するとともに、事業上のシナジーを発揮することで、中長期的な企業価値の更なる向上を目指してまいります。

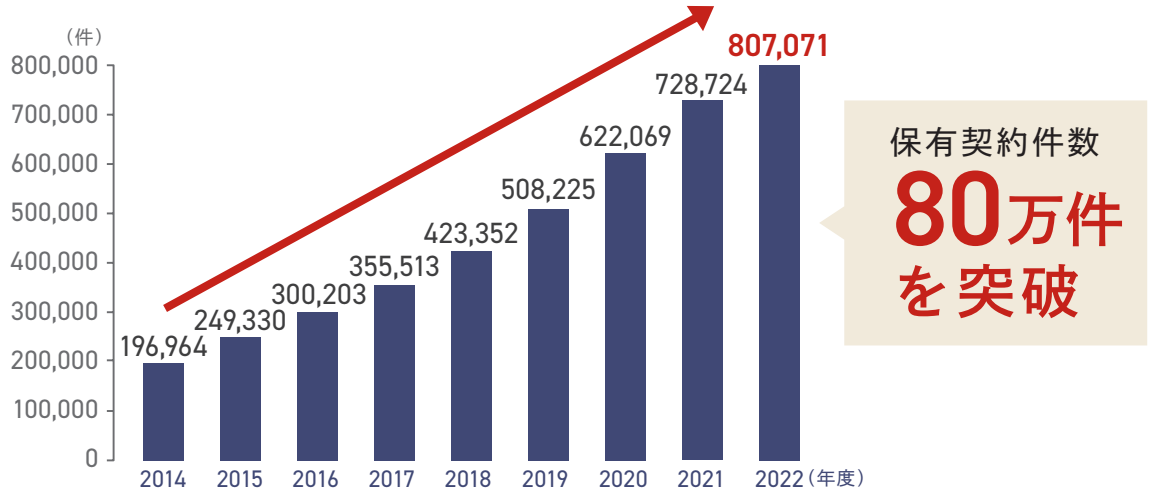
今後も当社は第一生命グループの一員として、より高い信頼をお客さまにお届けしてまいりますとともに、今後も、経営理念である「ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会をつくる」の実現に向けて、より一層取り組んでまいります。

アイペット損害保険

■ 保有契約件数が80万件を突破

当社グループの中核会社であるアイペット損害保険株式会社（以下、アイペット損保）は、堅調なペット需要を背景に、ペットショップをはじめとする代理店チャネルの貢献、インターネットチャネルの伸長なども伴い、多くの皆さまにご支持をいただいた結果、2023年2月に保有契約件数が80万件を突破しました。

保有契約件数の推移



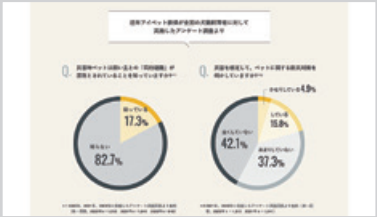
■ ペッツファースト少額短期保険株式会社を吸収合併

アイペット損保は、その子会社であるペッツファースト少額短期保険株式会社（以下、ペッツファースト少短）を2022年10月1日に吸収合併しました。なお、本合併に伴い、従来のペッツファースト少短のご契約者さまからの保険金請求には、アイペット損保にて、継続的に対応できる体制を構築しています。

■ 「ペットの防災　―いざというとき、守ってあげられるように―」を公開

アイペット損保は、独自の「ペットと人のSDGs」に基づき、重点課題「ペットと共に安全に」の取組みの一環として、2023年3月、ペットの防災対策をわかりやすく伝えるための新コンテンツ「ペットの防災　―いざというとき、守ってあげられるように―」を公開しました。
本コンテンツでは、ペットの防災に関する基本情報や、「ペットとの同行避難」について詳しく解説している他、全国約1,000人の犬と猫の飼い主さまに実施したペットの防災に関連する調査結果をご覧いただけます。

今後も、飼い主さまが、ペットと共に災害を安全に乗り越えるための各種情報をご提供してまいります。



ペットの防災
https://pet-bousai.ipet-ins.com/

■ 地球環境保護への取組みの推進　―通知物のペーパーレス化―

アイペット損保では、独自の「ペットと人のSDGs」に基づき、重点課題「保険会社としての信頼性の更なる向上に向けて」への取組みの一環として、デジタル冊子化等による、地球環境保護への取組みを推進しています。2023年4月現在、「普通保険約款・特約」「ご契約のしおり」「証券」「継続証」「継続案内」について、冊子での送付からペーパーレスへ変更いただけます。

お客さまによりわかりやすくお伝えするために、本取組みを「I ♡ ECO（アイラブエコ）」と総称し、それを表すロゴを一新しました。

【総称】
「I ♡ ECO（アイラブエコ）」

【新ロゴのコンセプト】
当社グループのロゴの象徴でもあるハートの「i」と主語の「i」を掛け合わせ、私たち一人ひとりがいつまでも芽吹く持続可能な地球環境に貢献するという想いをイメージしたデザインを採用しています。

ペッツオーライ

■ 『Wan!Pass認定』リリース

当社グループのペッツオーライ株式会社（以下、ペッツオーライ）は、2022年10月、飼い主さま向け証明・認証アプリ「Wan!Pass（ワンパス）」に新機能『Wan!Pass認定』を追加しました。
新機能『Wan!Pass認定』は、ドッグトレーナーによる“犬のしつけ習得レベル”を認定し証明することで、愛犬と共に店舗や施設への同伴入店を支援するものです。

ペッツオーライでは、日本中の飼い主さまのマナー向上を目指し、ペット同伴であってもその空間に居合わせた全ての人が心地よく過ごせる、“人と犬が互いに共存し合える世界”の実現に努めてまいります。

多様な働き方の推進

当社グループでは、従業員が高いパフォーマンスを発揮しながら、仕事とプライベートが充実した生活を送れるように、それぞれのライフスタイルに合った柔軟な働き方の推進に取り組んでいます。

多様な働き方を実現する制度の導入

働き方改革の一環として、仕事と育児や介護の両立者等、時間に制約のある従業員でも、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方を実現する制度の導入を推進しています。月の8割まで自宅で働くことができる「在宅勤務制度」や就業時刻を2時間の範囲で前倒し・後ろ倒しにできる「時差通勤制度」などを導入し、それぞれの部署の業務特性等に応じた活用を推奨しています。

- 「在宅勤務」「時差勤務」の制度化（2021年４月）
- 休暇制度の拡充（2021年４月）
  リフレッシュ休暇５日、ペット休暇2日／年
- 通勤方法の柔軟化（2021年４月）
- 時間単位休暇の導入（2022年４月）

多様な働き方を支援する環境整備

コロナ禍を経て、在宅勤務を組み合わせた新しいワークスタイルに対応した業務環境の整備を進めています。オフィススペースの効率化やフリーアドレス、リモート会議を意識した1人用会議ブースや集中ブースの導入など、業務の効率化を促進することで生産性を高め、従業員のワークライフバランスの更なる充実を支援しています。

- 自宅で勤務可能なPC配備（2020年3月より順次）
- オフィス移転（2022年5月）
- リモート会議用ブース導入（2022年5月）
- グループ会社でのバーチャルオフィス活用（2021年12月）

その他／働く環境の更なる充実

本社オフィス移転を機に、新たな福利厚生制度として、自己負担200円で宅配弁当が食べられる制度「にゃんコインランチ」を導入しました。従業員の福利厚生にも配慮した取組みを推進することで、働く環境の更なる充実を図ります。

- 本社、昼食補助制度「にゃんコインランチ」の導入
  （2022年5月）

サステナビリティ
- SDGs

アイペットグループのSDGsへの取組み

当社グループの中核会社であるアイペット損保では、独自のSDGsへの取組みとして「ペットと人のSDGs」を掲げています。「ペットと人のSDGs」では、6つの重点課題を掲げ、その具体的な取組みを推進しています。今後も当社グループは、ペット産業における社会的課題に取り組み、ステークホルダーの皆さまと、全てのペットと飼い主さま、そしてペットを飼っていない人が幸せになれる社会を築いてまいります。

アイペットの考えるSDGs～ペットと人のSDGs～

私たちは、保険会社として当社のペット保険をご提供することで、
・飼い主さまの大切な家族であるペットの診療費のご負担を減らす、
・動物病院を受診するハードルを下げる、
・ペットにとって最適な治療を選択していただきやすくなる
お手伝いをしています。

飼い主さまにとって、ペットは大切な家族、大切な「うちの子」です。私たちも、「ご契約者さまとその大切な家族のために」という想いで、役職員一人ひとりが日々業務にあたっています。
そのため、人間の貧困、健康、環境などと同様に、ペットに関わる貧困、健康、環境なども、ペットを家族と捉える私たちにとっては重要な社会的課題です。

ペット保険を提供する会社としての社会的な役割を踏まえ、私たちは、ペットと人とが共に健やかに暮らせる社会を目指しています。
そこで、私たちは、アイペットにとってのSDGsを「ペットと人のSDGs」として再定義しました。
・ペットと人間が共に健康で幸せに生きていけるように、
・保険会社としての社会的な責任を果たせるように、
・そして、私たち自身の「うちの子」である従業員が健やかに暮らし、成長していけるように、
私たちは「ペットと人のSDGs」において以下を重点課題と定め、取り組んでいます。

重点課題と具体的な取組み

ペットと共に健康に

私たちは、以下のような活動を通じて、ペットと人間が共に健康に生きていける社会の実現を目指します。

・ペット保険の提供
・ペットの病気やケガに関する情報発信、啓蒙活動

ペットと共に安全に

私たちは、災害が起きたときにもペットと人間が共に安全を確保できるよう、防災についての取組みを支援、推進していきます。

・ペットの防災に関する情報発信、啓蒙活動
・青森県における人とペットの防災対策推進強化
・災害救助犬の育成支援

ペットを飼っている人も飼っていない人も幸せに

私たちは、ペットを飼っている人だけでなく、ペットを飼っていない人もいる社会で、ペットも飼い主さまも幸せに共存していける社会を目指します。

・しつけに関する情報発信、啓蒙活動
・マナー啓蒙活動の実施

全ての命に愛を

私たちは、ペットの終生飼養に関する啓蒙活動や動物の福祉活動への支援などを通じ、不幸な犬や猫が減少するよう努力していきます。

・青森県との動物愛護に関する連携協定
・終生飼養に関する情報発信、啓蒙活動
・動物に関する愛護・福祉活動、団体などへの支援

保険会社としての信頼性の更なる向上に向けて

私たちが社会での責任を果たし、目指す社会を実現するため、私たち自身が保険会社としての基盤、体制を強化することで、より信頼される保険会社を目指します。

・お客さま主義の推進
・ガバナンス強化
・保険金不正請求防止に向けた取組み
・コンプライアンス・リスク管理の更なる強化
・デジタライゼーションの推進によるペーパーレス化
・事業活動を通じた地球環境保護への取組み推進

「うちの子」である従業員の健やかな生活と成長に向けて

私たちにとっての「うちの子」である従業員とペットが健やかに生活し、成長できるよう、WLB(ワークライフバランス)を実現する働きがいのある職場環境の整備、強化を進めます。

・多様な働き方を支援する勤務制度、環境整備
・女性の活躍推進
・ペット休暇、ペット忌引きの導入

サステナビリティ
https://www.ipet-hd.com/ja/sustainability.html